



Internet Initiative Japan

PRESS RELEASE

2004年4月15日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「ウイルス緊急対応サービス」を開始

-- メールソリューションサービス強化の第一弾として提供開始 --

株式会社インターネットイニシアティブ(以下 IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)は、2004年4月15日より、ウイルスメールによって二次的に引き起こされるメールシステム障害の緊急対策を行う「ウイルス緊急対応サービス」を開始します。本サービスは、メールサーバでのウイルスチェック・駆除だけでは防ぐことのできない、ウイルスメールに起因するメールサーバの障害について緊急対策を行い、お客様のメールシステムの可用性や耐障害性を向上させることを目的としております。

【ウイルスメールの現状】

MyDoom や Netsky に代表されるようなマスメール型のワーム^(*)やウイルスは、パソコン等に感染後、大量のメールを送出することにより自らを次々と伝播・増殖させていきます。昨今、続々と新種のウイルスが発生しており、ウイルスメールによるシステム被害は日々拡大しております。例えば、ウイルスチェックや駆除システムの導入により、自社内のPCやメールシステムのウイルス感染を予防している場合でも、このようなマスメール型のウイルスによって、社外から受信するメールの量がメールサーバの処理性能を超えて膨れ上がることで、社内のメールシステムの正常な運用ができなくなるようなケースが出てきております。中にはメールシステムがダウンしてしまい、日常業務に支障をきたすようなケースも見られるなど、ウイルスメール対策は急務となっております。

(*) 自己増殖を繰り返しながら破壊活動を行なうプログラム

【IIJ の実例と対応】

IIJ の公開メールアドレスでは、多い日には通常時の約 30~100 倍にも上る数十万通のウイルスメールを受信しております。このため IIJ では、メール配送流量制御などの対策を施し、ウイルスメール以外のメール配送に影響が出にくい環境を構築・運用しております。このように、IIJ は、自社を含むメールサーバの運用や、各種メールサービスの提供など、これまで培った経験と知見を活かし、「ウイルス緊急対応サービス」を提供します。本サービスは、IIJ グループが新たに展開していくメールシステムソリューション^(*)の第一弾として提供致します。

(*) メールシステムソリューションの詳細については5月中旬を目処に発表する予定です。

2004年1月には、IIJ と IIJ America Inc.が共同で、迷惑メール等対策の国際ワーキング・グループ“MAAWG”に参加、また、IIJ は、国内ワーキング・グループにも参加を予定しており、今後もウイルスメールやスパムメール対策を積極的に推進し、お客様がインターネットを安心してご利用いただける環境づくりに取り組んでまいります。

【「ウイルス緊急対応サービス」概要】

項目	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様メールシステムのログ調査など状況調査およびコンサルティング ・メールシステムの提案・導入・運用・サポート等 ・お客様既存メールシステムに対するチューニング・カスタマイズ等
調査概要	<ul style="list-style-type: none"> ・状況把握のためのヒアリングなど ・ヒアリング結果を元にした緊急対応案提示
対応期間 ^(*)	2 営業日 (緊急対策内容の提示まで。)
料金 ^(*)	600,000 円~/件 (緊急対策内容の提示まで。案件ごとによって個別見積。)

(*) 対応策実装後の期間および料金は個別見積となります。

詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

(ご参考)IIJ が提供するメールサービス

サービス名	概要
IIJ Mail ゲートウェイサービス	メールのウイルス駆除、監査機能を提供するゲートウェイサービス
IIJ ポストオフィスサービス	独自ドメイン名のメールホスティングサービス
IIJ メールボックスサービス	IIJ 指定のドメイン名を利用したメールホスティングサービス

報道関係問合せ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報室 池田、手島
TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311
E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>

お客様からの問合せ先

株式会社インターネットイニシアティブ 営業部
TEL: 03-5205-6500 E-mail: info@ij.ad.jp